

Lesson11

形容詞/ 小さなことからコツコツと、大きなことはできません。

It's impossible for me to achieve a big goal, so I just work on small things.

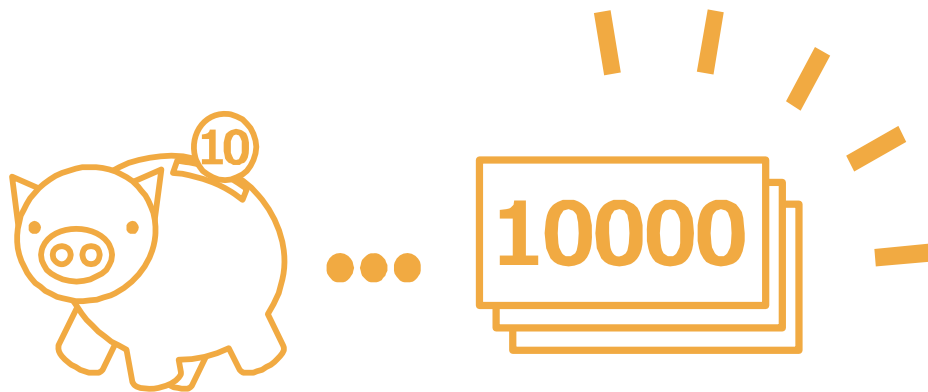
形容詞は**名詞**を修飾したり**補語**として状態を説明したりすることができます。**形容詞**には**限定用法**、**叙述用法**の2つがあり、特定の**名詞**に対して**修飾**を行ったり、**補語**としてその**主語**を**補う**役割を担います。**It's impossible for me to achieve a big goal, so I just work on small things.**「小さなことからコツコツと、大きなことはできません」ではこれらの2つの用法の形容詞が使われています。

このレッスンを受講することで形容詞について理解できます。

Topics

形容詞/ **It's impossible for me to achieve a big goal, so I just work on small things.****Topic1** 形容詞の用法**Topic2** 数量を意味する形容詞**Wrap-up**

DVD 版では練習問題の解説も行います。



It's impossible for me to achieve a big goal, so I just work on small things.

■ Topic1

形容詞の用法

形容詞は基本的に**名詞の前**につけ**名詞を修飾**します。例えば **small cars** 「小さな車」では **small** が **cars** を **修飾**しています。また、**This car is small.** 「この車は小さい。」のように、**補語**としても使います。

・限定用法：

small cars などのように**名詞**や**代名詞**を**修飾**する使い方のことを**限定用法**といいます。**形容詞**は**名詞**や**代名詞の前**に来ることが多いですが、例外もあります。

例：

We have a wonderful plan. 「私達には素晴らしい計画があります。」
wonderful 「素晴らしい」(形容詞) が **plan** 「計画」(名詞) を**修飾**しています。

I would like something cold to drink. 「何か冷たい飲み物が欲しいです。」
cold 「冷たい」(形容詞) が **something** 「何か」(代名詞) を**修飾**しています。

・叙述用法：

叙述用法とは **This car is small.** のように**形容詞**を**補語**として使う用法のことです。

The investigator was careful. 「その捜査官は注意深かった。」
careful 「注意深い」(形容詞) は **SVC 型**の文の**補語**となっています。

The news made us disappointed. 「そのニュースは私達を失望させた。」
disappointed 「失望している」(形容詞) は **SVOC 型**の文の**補語**となっています。

注意：形容詞の中には**限定用法**、**叙述用法**の**どちらか1つの用法**のみでしか使われないものがあります。また、**限定用法**と**叙述用法**で**意味が異なる**ものもあります。

・限定用法のみの形容詞：

living 「生きている」、**only** 「唯一の」、**former** 「前の」、**latter** 「後の」、**main** 「主な」、**total** 「全部の」など。



The total price is 100 dollars. 「合計額は100ドルです。」



This price is total.

・叙述用法のみの形容詞：

afraid「恐れて」、**alive**「生きている」、**asleep**「眠っている」、**alone**「1人の」、**content**「満足して」、**glad**「喜んで」、**well**「健康な」など。



The man was **asleep** in the room. 「その男の人はその部屋で眠っていました。」



An **asleep** man was in the room.

・限定用法と叙述用法で意味が異なる形容詞：

形容詞の中には**限定用法**と**叙述用法**により**意味が異なる**ものがあります。

late「**限定用法**：最近の、**叙述用法**：遅れた」、**present**「**限定用法**：現在の、**叙述用法**：出席している」、**right**「**限定用法**：右の、**叙述用法**：正しい」はそれぞれの用法で**意味が異なる**ので注意してください。

| 用法 | 例文と訳 |
|-----------------------|--|
| 限定用法 →名詞を修飾 | He told us about the present situation of the company. 「彼は私達にその会社の現在の状況について話してくれました。」 ★ the present situation の present は 名詞を修飾 しているので 限定用法 です。 |
| 叙述用法 →補語 | I was present at the meeting. 「私はそのミーティングに出席した。」 ★ present は be 動詞の補語 となっているので 叙述用法 です。 |

Topic2

数量を意味する形容詞

many / much / a lot of / lots of / few / little / a few / a little などの**形容詞**は**可算名詞**（数えられる名詞）または**不可算名詞**（数えられない名詞）と共に使われ、**数**や**量**を意味します。

| | 数や量が多い | | 数や量が少ない | |
|-------|--------------------------|--|--------------------------------|--------------------------------|
| 可算名詞 | many 「(数が) 多い」 | a lot of / lots of 「(数/量が) 多い」 | a few 「(数が) 少しある」 | few 「(数が) ほとんどない」 |
| 不可算名詞 | much 「(量が) 多い」 | | a little 「(量が) 少しある」 | little 「(量が) ほとんどない」 |

注意： **many** と **much** は疑問文や否定文で使うことが多く、あまり肯定文では用いられません。

●数や量が多い： many, much, a lot of, lots of

・可算名詞（数が多い）

Do you have many cars? 「あなたはたくさん車を持っていますか。」

many 「(数が) 多い」は**可算名詞**の**複数形**と共に使います。

・不可算名詞（量が多い）

I don't have so much money. 「私はそんなにたくさんお金を持っていません。」

much は「(量が) 多い」は**不可算名詞**と共に使います。

注意： **a lot of, lots of** は**可算名詞**、**不可算名詞**の両方と共に使うことができます。

●数や量が少ない： a few, a little, few, little

・可算名詞（数がすくない／ほとんどない）

We have a few problems. 「私達には問題が少しあります。」

a few 「少し (ある)」は**可算名詞**の**複数形**と共に使います。

We have few problems. 「私達にはほとんど問題はありませぬ。」

few 「ほとんど～はない」は**可算名詞**の**複数形**と共に使います。

・不可算名詞（量がすくない／ほとんどない）

We have a little time. 「私達には時間が少しあります。」

a little 「少し (ある)」は**不可算名詞**と共に使います。

We have little time. 「私達にはほとんど時間はありませぬ。」

little 「ほとんど～はない」は**不可算名詞**と共に使います。

注意： **a few / a little** と **a** がついている場合は「少しある」という意味ですが、**few / little** のように **a** がついていない場合は「ほとんどない」という否定の意味になります。

スコアアップ!

(DVD 版のみ収録)



例題 : The car is _____.

- a. economical
- b. economic

a. **economical** が正解です。

economical は「経済的な、安価な」(形容詞)、**economic** は「経済の」(形容詞)のように、似ているのに意味が異なる形容詞があるので注意が必要です。このように混乱しやすいポイントは TOEIC(R)Test にも出やすいです。

同様に **successive** 「継続的な」と **successful** 「うまくいく」、**imaginary** 「想像上の」と **imaginative** 「想像力のある」、**industrial** 「産業上の」と **industrious** 「勤勉な」、**fun** 「おもしろい」と **funny** 「おかしい」なども覚えておくと良いです。

The car is economical. 「その車は経済的だ」

長い形容詞

長い All you can eat. は「あなたが食べられる全て。」という意味から「食べ放題」という意味となります。これをハイフンでつなぎ **all-you-can-eat** とすると形容詞として使うことができます。例えば、「これは食べ放題のレストランです。」は **This is an all-you-can-eat restaurant.** のようにいことができます。同様に **a two-week vacation** 「2週間の休暇」、**a ten-year-old girl** 「十歳の女の子」、**a ten-page document** 「10ページの書類」、などとハイフンでつなげば形容詞となります。

なお、**a two-week vacation** のように数字が出てきますが、「2週間の休暇」という、ひと固まりのものとして、単数形のまま扱われている点に注意してください。

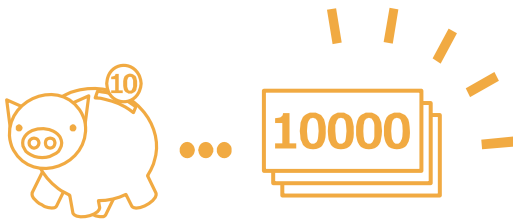
いかがでしょう、ハイフンでつないで形容詞になるなんて、初耳ではありませんか？

This is a never-to-be-forgotten experience. 「これは決して忘れることのできない経験です。」
そんな風に覚えてみてください。

コーヒーブレイク (DVD 版のみ収録)

Wrap-up

- 形容詞には限定用法と叙述用法の2つの使い方がある。
- 限定用法と叙述用法で意味が異なる形容詞もある。
- 限定用法または叙述用法のどちらかでしか使えない形容詞がある。
- **few** と **many** は可算名詞、**little** と **much** は不可算名詞と一緒に使う。



**It's impossible for me to achieve a big goal,
so I just work on small things.**

「小さなことからコツコツと、大きなことはできません。」

| | | |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 形容詞(叙述用法) (... is) impossible 「不可能な」 | 形容詞(限定用法) big (goal) 「おおきな (ゴール)」 | 形容詞(限定用法) small (things) 「小さな (事)」 |
|---|--------------------------------------|---------------------------------------|

| | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---|---|--|
| 主語 代名詞 (不定詞句をうける形式主語) it | 述語動詞 be 動詞 is 「です」 | 補語 形容詞 impossible 「不可能」 | 追加情報 前置詞 + 代名詞 for me 「私にとって」 | 不定詞句 to achieve a big goal 「大きなゴールを達成すること」 |
| 接続詞 so 「だから」 | 主語 代名詞 I 「私」 | 述語動詞 副詞 + 動詞 just work 「に取り組むだけ」 | 追加情報 前置詞 + 形容詞 + 名詞 on small things 「小さな事」 | |

Practice

先生の解説を聞き、下記の練習問題を解いてみましょう。(DVD版のみ収録)

1. We had a _____ time at the party last night.
 - a. content
 - b. well
 - c. fantastic
 - d. fantasize
2. When the doctor entered the room, the patient was _____.
 - a. sleep
 - b. asleep
 - c. slept
 - d. sleepily
3. The meeting was cancelled because only _____ members were present.
 - a. many
 - b. much
 - c. few
 - d. little

Homework

このレッスンに関連した下記の練習問題に挑戦してみましょう。

1. LEK Co. is a distributor and manufacturer of _____ products.
 - a. chemist
 - b. chemical
 - c. chemicals
 - d. chemically
2. Our greatest pleasure is to see _____ faces of our clients.
 - a. joy
 - b. glad
 - c. angry
 - d. happy
3. An _____ team can make full use of the talents and abilities of each player.
 - a. excell
 - b. excellence
 - c. excellent
 - d. excellently

Explanation - Practice

1. We had a fantastic time at the party last night.

「私達は昨夜そのパーティーで素晴らしい時間を過ごしました。」

解説：c. **fantastic**「素晴らしい」(形容詞)が答えです。a **fantastic time** で「素晴らしい時間」の意味になります。time(名詞)を修飾するために形容詞の**限定用法**を用います。このレッスンで学習したように、名詞の前に置いて、名詞を修飾する形容詞の用法は**限定用法**です。

a. **content**「満足して」(形容詞)と b. **well**「健康な」は叙述用法で使います。限定用法では使いません。また、d. **fantasize** は「空想する」(動詞の原形)です。冠詞と名詞の間に動詞の原形を入れることはできません。

2. When the doctor entered the room, the patient was asleep.

「その医師が部屋に入った時、その患者は眠っていました。」

解説：b. **asleep**「眠って」(形容詞)が答えです。形容詞を入れれば **SVC** 型の文を構成できます。そのため、選択肢からいずれかの形容詞が入ると予想します。

a. **sleep**「眠る」(動詞)は原形なので **be** 動詞に直接つけることはできません。c. **slept** は **sleep** の過去形か過去分詞ですが、**be** 動詞に動詞の過去形をつけることはできません。また、**sleep**「眠る」は自動詞なので過去分詞にして受身形にすることはできません。また、**be** 動詞に d. **sleepily**「眠たそうに」(副詞)を付けることはできません。

3. The meeting was cancelled because only few members were present.

「その会議はキャンセルされました。なぜならば、ほんのわずかなメンバーしか出席していなかったからです。」

解説：c. **few**「ほとんど～ない」(形容詞)が答えです。**few** は可算名詞につけ例えば **few members** とすると「ほとんどのメンバーは～ない」という**否定形の意味**になります。(可算名詞や不可算名詞についてはレッスン 9 を参照)主節で「会議がキャンセルされた」とあるので、**few** を入れるとキャンセルの理由として妥当です。また、**only** とつながり可算名詞に付けられるものと考えても **few** が答えになります。

a. **many**「(数が)多い」(形容詞)は可算名詞につけますが、意味的にうまくつながりません。b. **much**「(量が)多い」(形容詞)と d. **little**「(量が)ほとんどない」(形容詞)は両方とも不可算名詞と共に使います。

Explanation - Homework

1. LEK Co. is a distributor and manufacturer of chemical products.

「LEK Co.は化学製品の製造販売業者です。」(LEK Co. は架空の会社名です。)

解説：b. **chemical**「化学の」(形容詞)が答えです。**chemical** には「化学薬品」(名詞)の意味もありますが、ここでは **chemical** は名詞を修飾する形容詞となり **chemical product(s)** で「化学製品」の意味となります。

a. **chemist**「化学者」(名詞)を入れると意味が不自然になってしまいます。c. **chemicals**「化学」(名詞)などの複数形の名詞は **products** を修飾できません。d. **chemically**「化学的に」(副詞)も名詞

を修飾できません。

2. Our greatest pleasure is to see happy faces of our clients.

「私達の一番の喜びはお客さまのうれしそうな顔を見ることです。」

解説 : **d. happy** 「幸せな、うれしそうな」(形容詞) が答えです。 **face** 「顔」(名詞) を修飾することができる形容詞を選ぶのがポイントです。名詞を修飾する限定用法です。

a. joy 「喜び」(名詞) は **face** (名詞) を修飾できません。 **b. glad** 「うれしい、満足して」(形容詞) は限定用法では使えません。 **Topic1** で学習したように、叙述用法のみで利用する代表的な形容詞です。 **c. angry** 「怒っている」(形容詞) は文法的に入れることが可能です。 **Our greatest pleasure is to see angry faces of our clients.** 「私達の一番の喜びはお客さまの怒っている顔を見ることです。」のような意味になります。こちらよりも、 **d. happy** を入れるほうが状況としてより自然なので **d. happy** のほうがより良いと考えます。

3. An excellent team can make full use of the talents and abilities of each player.

「素晴らしいチームは各選手の才能と能力を最大限に活用することができます。」

解説 : **c. excellent** 「素晴らしい」(形容詞) が答えです。 **team** 「チーム」(名詞) を修飾する形容詞を選ぶのがポイントです。

a. excell 「～にまさる」(動詞の原形)、 **b. excellence** 「優秀」(名詞)、 **d. excellently** 「優れて」(副詞) では名詞を修飾することはできません。